

# Charger 2

## 急速走行充電器

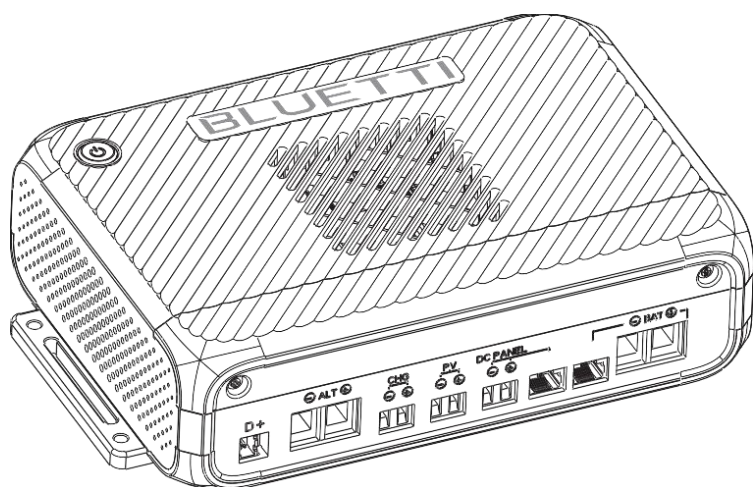
ユーザーマニュアル V1.0



ユーザー マニュアル V1.0

本製品のご使用前に必ずこのマニュアルをお読みになり、その説明内容に従ってください。

また、いつでも説明内容を参照できるように保管してください。



## お買い上げいただき、ありがとうございます

BLUETTI製品を導入していただき、ありがとうございます。

BLUETTIは創業当初より、環境に優しいエネルギーソリューションを通じて持続可能な未来に忠実な取り組みを続けています。同時にポータブル電源や蓄電池などの製品を通して、生活に安心や楽しさを提供するため常に先進的な製品開発を進めてきました。これらの取り組みが評価されて、BLUETTIは100以上の国と地域に拠点を置き、世界各地の数百万の顧客から信頼を得ています。



**Copyright © Shenzhen PowerOak Newener Co., Ltd. All rights reserved.**

ShenzhenPowerOakNewenerCo.,Ltd.の書面による事前の同意がない限り、本書のいかなる部分も、いかなる形式または手段によっても複製または送信することはできません。

**Shenzhen PowerOak Newener Co., Ltd.**

F19, BLD No.1, Kaidaer, Tongsha RD No.168, Xili street, Nanshan, Shenzhen, China

Web: <https://www.bluettipower.com>

## お知らせ

BLUETTI の製品、サービス、および機能には、ご購入時にお客様から同意をいただいた利用規約が適用されます。お客様の購入契約によっては、本マニュアルに記載されている一部の製品、サービス、または機能は、利用できない可能性があることに注意してください。契約に別段の定めがない限り、BLUETTI は、明示的か黙示的にかかわらず、本マニュアルの内容に関していかなる種類の表明または保証も行いません。

本マニュアルの内容は予告なく変更されることがあります。次の場所から最新バージョンを入手してください。 <https://www.bluetti.jp/pages/user-guides>

本マニュアルに関してご質問や不明点がある場合、BLUETTI サポートにお問い合わせください。

## マニュアルについて

このマニュアルでは、Charger2 急速走行充電器(以下、Charger2 と呼びます)の機能、基本操作、および安全上の注意に関する情報を提供します。

使用する前に、このマニュアルのすべての指示を読んで理解してください。

# コンテンツ

## 1 安全上に関する説明

### 1.1 ステートメント

### 1.2 全般的な要件

### 1.3 動作用件

## 2 同梱品リスト

## 3 Charger 2 について知る

## 4 概要

### 4.1 寸法

### 4.2 接続イメージ

### 4.3 各部の名称

## 5 取り付け

## 6 配線

### 6.1 配線の準備

### 6.2 基本的な配線

### 6.3 BLUETTI 製品への接続イメージ

### 6.4 他の入力への接続イメージ

### 6.5 DC Hub への接続イメージ

## 7 電源ボタンのインジケータ

## 8 仕様

## 9 トラブルシューティング

## FAQ（よくある質問）

## 1. 安全性に関する説明

本製品を安全にかつ適正にご利用いただくため、必ず本マニュアルをお読みください。本製品と付属品に記載されている警告と説明に従ってください。このマニュアルの「要確認」「注意」「警告」「危険」の表示をよくお読みになり、けがや破損のないよう、指示に従ってください。ここに記載されている安全性に関する説明は本装置をご利用に際して、全般的に注意していただきたい内容を示したものです。この他にもマニュアルの各所に注意の必要な内容が記載されています。また、これらの記載内容の他にも本装置をご利用になる際には、周囲の状況等に応じて注意を払う必要があることを十分にご理解ください。実際の操作は、適用されるすべての安全基準に準拠する必要があります。ご不明な点がございましたら、BLUETTI サポートまたはお近くの BLUETTI 販売店にお気軽にお問い合わせください。

### 1.1. ステートメント

安全な操作を確保するには、次のことを遵守することが重要です。

- 常にこのマニュアルで指定されている状態で製品を操作または保管してください。
- 周囲条件は、関連する国際規格、国内規格、または地域規格の要件に準拠している必要があります。
- 不正な分解、コンポーネントの交換、またはソフトウェアコードの変更を回避します。
- いつでもマニュアルを参照できるように、ていねいに保管してください。
- Charger 2、カーバッテリー、BLUETTI ポータブル電源製品のすべての指示と警告、およびそれぞれのユーザーマニュアルをお読みください。
- 標準の 12V または 24V のカーバッテリー、または直列に接続された 2 つの 12V バッテリーを使用してください。
- ご使用になる製品の出力電圧がポータブル電源の DC 入力電圧以内であることを確認してください。


**BLUETTI は、以下の状況について責任を負わないものとします。**

- 地震、火災、暴風雨、洪水、土砂崩れなどの不可抗力事象に起因する損害。
- お客様ご自身の輸送によって生じた損傷。
- マニュアルに指定されている不適切な保管条件に起因する損傷。

- ・お客様の過失、不適切な操作、または故意の行為によって引き起こされた損害。
- ・このマニュアルの指示に従わない不適切な取り扱いや設置を含むがこれらに限定されない、第三者または顧客によって引き起こされたシステムの損傷。
- ・このマニュアルの指示に従わない誤用によって引き起こされた損傷。
- ・このマニュアルの指示に従わない不適切な輸送、使用、および設置を含むがこれらに限定されない、第三者によって引き起こされた損傷。
- ・このマニュアルに違反してラベルを調整、変更、または削除することによって引き起こされた損傷または否定的な結果。
- ・このマニュアルで指定されていない電源を使用したこと、またはこの製品を使用してBLUETTI 以外のポータブル製品に電力を供給したことに起因する損傷または悪影響。
- ・原子力、エネルギー、航空、医療、および安全性が最優先されるその他の分野の重要な分野で電力に依存する機器でこの製品を使用したことに起因する、個人の安全、火災、機器の誤動作、または悪影響を伴う事故。

## 1.2 一般的な要件

火災、感電、人身傷害の危険に関する指示重要な安全に関する注意事項

 **警告** - この製品を使用するときは、次のような基本的な注意事項を常に守ってください。

- ・電気工事を開始する前に、必ず車両およびすべての電源を切ってください。
- ・製品を水で洗浄しないでください。
- ・製品を自分で分解しないでください。
- ・製品を熱源や高温から遠ざけてください。
- ・火、爆発性ガス、煙のある環境で使用しないでください。
- ・可燃性の液体、ガス、または爆発性物質と一緒に製品を保管しないでください。
- ・塩分を含む霧や湿度の高い環境で使用しないでください。
- ・製品のポートや通気口に異物を挿入しないでください。
- ・製品に指や手を入れないでください。

- ・製品の運転中は、金属製の工具や物体に触れないでください。
- ・使用する前に、製品が完全に乾いていることを確認してください。
- ・製品は、清潔で換気の良い場所で使用してください。
- ・許可された担当者以外が製品をインストールしたり、その他の操作を実行したりしないでください。コンポーネントの交換が必要な場合は、資格のあるテクニカルサポート担当者に指示を求めてください。
- ・コード、プラグ、または出力ケーブルが損傷した状態で製品を操作しないでください。
- ・電気プラグやコードの損傷のリスクを減らすために、製品を外すときはコードではなくプラグを引っ張ってください。
- ・BLUETTIが提供する純正のケーブルとアクセサリを使用して、火災、感電、または人体への傷害のリスクを軽減します。
- ・故障した場合は、すぐにブレーカーをオフにしてください。
- ・製品とその付属品に損傷や劣化がないか定期的に検査してください。製品のケースなどにひびが入った場合は、使用せず、BLUETTI サポートまたは最寄りのBLUETTI 販売店に連絡してください。
- ・子供、ペット、虫、その他の動物が、製品に触れることができない場所に保管してください。
- ・この製品は、IT/AV 製品専用設計されています。
- ・配線および取り付けの際は、保護メガネおよび保護手袋を着用してください。

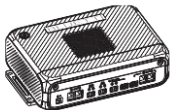


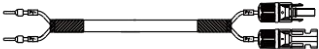
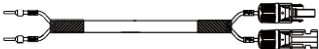


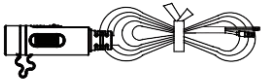
## 1.3 動作要件

- ・すべてのネジがしっかりと締められていることを確認してください。
- ・プラス端子とマイナス端子は正しく接続してください。
- ・製品は車両を始動する前に取り付けてください。
- ・はじめにケーブルを製品に接続してから、次にバッテリーに接続してください。
- ・使用する前に、製品がしっかりと取り付けられていることを確認してください。
- ・ポータブル電源に電力を供給する際の使用法と保管のガイドラインについては、ポータブル電源のユーザー マニュアルに従ってください。



## 2. 同梱品リスト

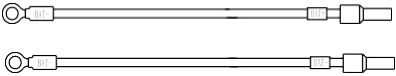
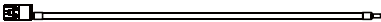


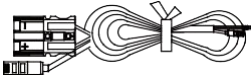
### 標準付属品

項目	イメージ
Charger 2 急速走行充電器	
セルフタッピングネジ×6	
車載バッテリーケーブル* (5 m/16.4フィート、6 AWG、75 Aヒューズ付き)	
MC4入力ケーブル (200mm/7.87インチ)	
MC4出力ケーブル (200mm/7.87インチ)	
ソーラー充電ケーブル (MC4～XT60、200mm/7.87インチ)	
ユーザーマニュアル	
双方向電源ケーブル (1.5 m/4.92フィート、B230、B300K、B300、 AC200MAX、AC200L、Apex 300の場合)	

\*Proパッケージのみに付属しています。

以下のオプションの付属品は含まれていません。

付属品は<https://www.bluetti.jp/collections/accessory>で購入できます。

項目	イメージ
車用バッテリーケーブル (8 m/26.25フィート、6 AWG、75 Aヒューズ付き)	
D+信号線 (スマートオルタネーターの場合は5m/16.4フィート)	
双方向電源ケーブル (B210、AC240の場合は1.5m/4.92フィート)	
双方向電源ケーブル (B300Sの場合は1.5m/4.92フィート)	
双方向電源ケーブル (Fridge Powerの場合は1.5m/4.92フィート)	

-----

※自動車のバッテリー交換や電気配線などの経験のある方にとって、Charger2の取り付けや配線は比較的に容易にできます。一方で、安易に電極を触ったり、ケーブルの配線を間違えたりするとケガや車両故障の原因となります。心配な方は、カーメンテナンスの専門家や自動車販売店などに取り付けを依頼すると良いでしょう。

### 3. Charger 2 について知る

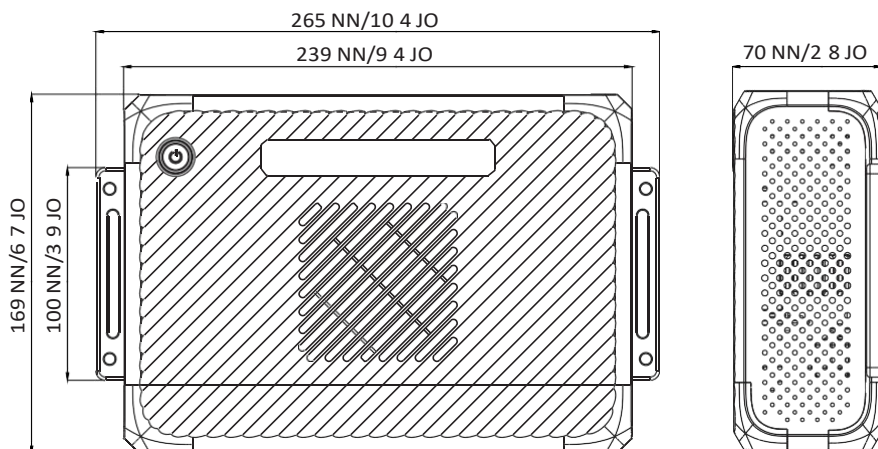
Charger 2 は、BLUETTIポータブル電源および拡張バッテリー互換性のある市販ポータブル電源を外出先で高速充電できます。車のオルタネーターから余剰電力を引き出し、ソーラーパネルやB300Kなどのバッテリーパックと組み合わせて、最大1,400Wの入力が可能です。DC Hubと組み合わせることで、車内のDC機器に安定した電力を供給できます。

スマートな電源切り替え機能により、ポータブル電源のバッテリー残量が少なくなると、自動的にオルタネーターまたはソーラーパネルから充電され、継続して動作します。車載バッテリーの残量が低下した場合、BLUETTIポータブル電源やソーラーパネルからの電力を使用して充電します。

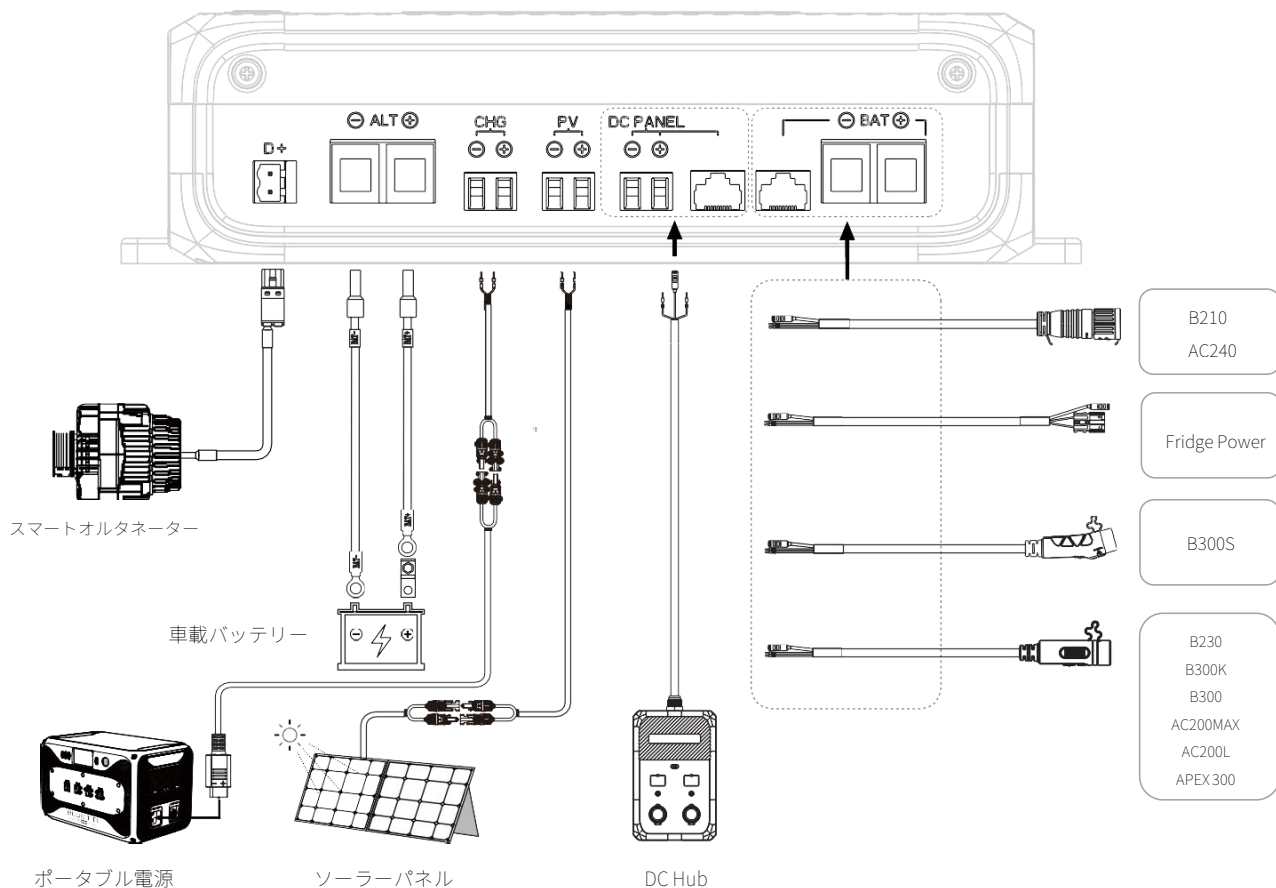
BLUETTIアプリを使用して、充電をリアルタイムで監視・調整します。詳細については、Charger 2 アプリのユーザーマニュアルを参照してください。

### 4. 概要

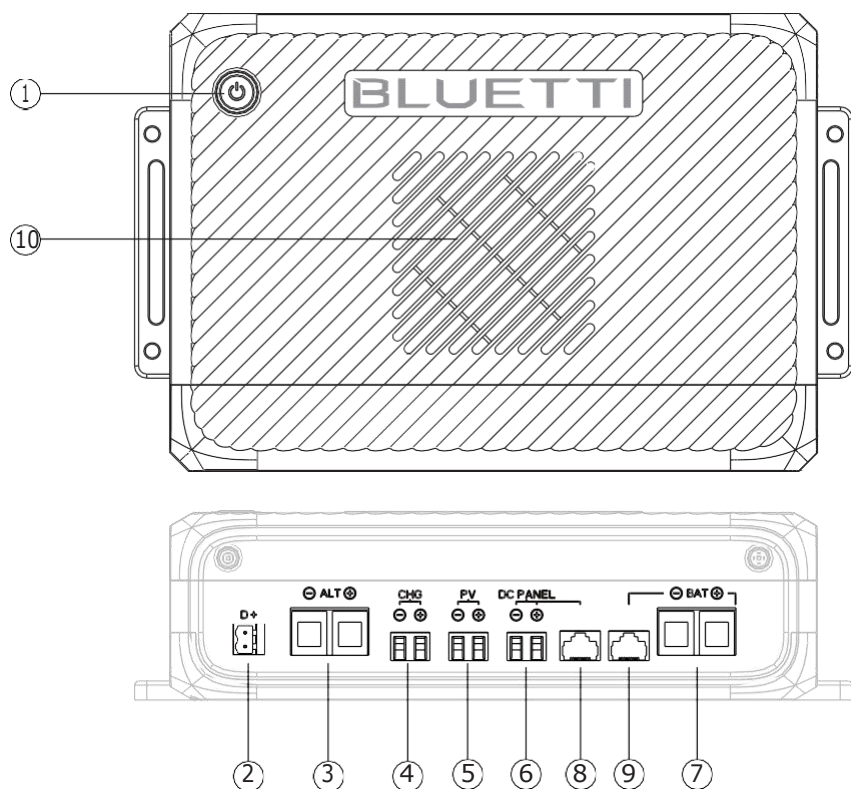
#### 4.1 寸法



## 4.2 接続イメージ



### 4.3 各部の名称



あ

- |                       |                             |
|-----------------------|-----------------------------|
| ① 主電源ボタン *スマートオルタネーター | ⑥ 48VDC/パネル (DC Hub) ポート    |
| ② D+信号ポート (ー)         | ⑦ 双方向電源ポート (BAT)            |
| ③ 車載バッテリー入力/出力 (ALT)  | ⑧ 48VDC/パネル (DC Hub) COMポート |
| ④ ポータブル電源出力 (CHG)     | ⑨ BLUETTI製品COMポート           |
| ⑤ ソーラー入力 (PV)         | ⑩ 通気口                       |

## 5. 取り付け

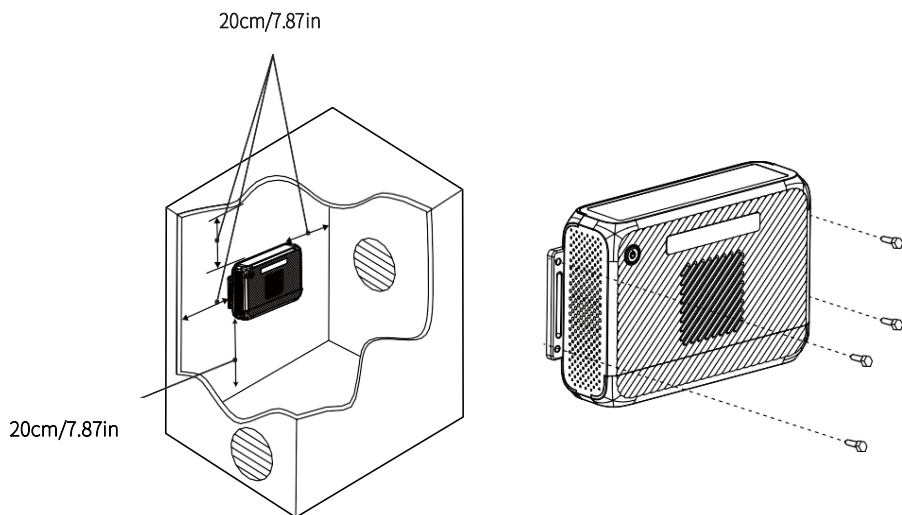
Charger 2 を車室内またはトランク内に取り付ける場合、ポータブル電源の近くは避けてください。他の積載物等の干渉がなく、高温の影響を受けにくく湿気がなく乾燥した場所に設置してください。

手順1：Charger 2 の周囲に少なくとも20cm（7.87インチ）のスペースを確保します。

手順2：4本のセルフタッピングネジでCharger 2 を固定します。

### 注意：

- ・ 空冷に必要な適切な空気の流れを確保するため、通気口をふさがず、通気口を上向きに設置しないでください。
- ・ 換気が不十分な場合、パフォーマンスが低下したり、過熱保護機能が作動したりする可能性があります。



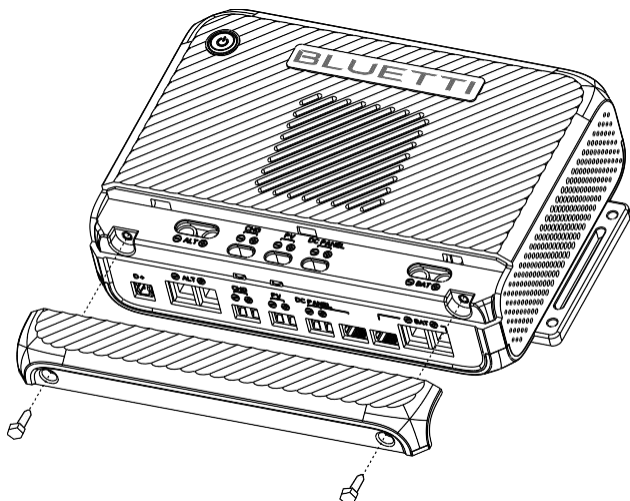
## 6. 配線

### 安全上の注意事項

- ・電装品などの配線作業や自動車バッテリーの交換などの経験がない場合は、自動車整備や電装工事などの専門家に依頼することを強くお勧めします。
- ・作業中は安全メガネや手袋などの保護具を必ず着用してください。
- ・ケーブルは熱源や鋭利な突起物、摩擦が生じる箇所から離して配線してください。損傷や接続の緩みを防ぐために固定してください。
- ・取り付け作業中は、本マニュアル及び自動車メーカーの安全上の注意事項に従ってください。
- ・配線の作業がすべて完了し、配線が正しいことを確認するまで、車両のエンジンの始動や電源を入れないでください。
- ・配線を変更する前には、本製品の電源をオフにし、すべての機器から配線を取り外してください。
- ・ソーラーパネルを使用する場合は、開回路電圧がポータブル電源のDC入力範囲内であることを確認してください。
- ・機器の損傷を防ぐため、必ずプラス端子とマイナス端子の極性を正しく接続してください。

### 6.1 配線の準備

- ・車両のエンジンが停止していること、バッテリーが良好な状態であることを確認してください。
- ・車載バッテリーが、標準の12Vまたは24V（12Vバッテリー2個を直列の場合を含む）であることを確認してください。
- ・利用するBLUETTIポータブル電源がCharger 2と互換性があることを確認してください。
- ・付属の接続ケーブル、プラスドライバー、六角レンチなどの工具を用意してください。



## 6.2 基本的な配線

注意：

- Charger 2 の各ポートを AC コンセントに接続しないでください。
- Charger 2 を32V を超えるバッテリーに接続しないでください。
- 接続に利用する各ケーブルは付属品を使用してください。もしも付属品以外を用いる場合は互換性のあるケーブルと 60A サーキットブレーカーを用意してください。
- 安全のため、入力ケーブルに 60A サーキットブレーカーを取り付けてください。

### 車内配線の準備

1. 車用バッテリーケーブルのBAT+、BAT-の側を車載バッテリーの側に、ALT+、ALT-側をCharger 2 の側になるようにします。

※一般的な乗用車などエンジンルームに車載バッテリーがある場合は、エンジンルームとの隔壁のすき間を通して車室内に配線を引き込む必要があります。

2. Charger 2 の上面カバーの底面のネジを 2 本外し、上面カバーを取り外します。

※配線作業の終了後は上面カバーを取り付けて、底面のネジを締めます。

### Charger 2 と車載バッテリーとの接続

作業前に必ず車のエンジンを停止させてください。

1. Charger 2 のALT+とALT-のネジを緩めて、車用バッテリーケーブルのALT+、ALT-を差し込みし  
っかりネジ止めます。

2. 車用バッテリーケーブルのBAT+に付属ヒューズキットを取り付けます。取り付け方は図のように付  
属ヒューズキットのボルト部分の六角ナットをはずして、ヒューズの穴と車用バッテリーケーブルの  
BAT+の輪を通して六角ナットを締めます。



(ヒューズの取り付け)



※感電防止のため、必ず絶縁性の手袋等を着用して作業を行ってください。

※Charger1をご利用で車用バッテリーケーブルが配線されている場合は、そのまま流用していただけます。

※配線は必要に応じて結束バンド等で留めてください。

3. 車載バッテリーのプラス端子の六角ナットをはずし、2. で車用バッテリーケーブルのBAT+に取り付けた付属のヒューズキットを車載バッテリーのプラス端子に取り付けて六角ナット締めます。
4. 車載バッテリーのマイナス端子の六角ナットをはずし、車用バッテリーケーブルのBAT-を取り付けて六角ナットを締めます。

## Charger2に MC4 出力ケーブルを接続する

基本的なポータブル電源への充電はMC4出力ケーブル経由で行います。作業前に必ず車のエンジンを停止させてください。

Charger2のCHG+とCHG-のネジを緩めて、MC4出力ケーブルのCHG+CHG-をそれぞれ差し込みしっかりとネジ止めします。

この配線によりCharger2からMC4出力ケーブル経由で出力する準備が整います。

## MC4 出力ケーブルにMC4-XT60充電ケーブルを接続する

1. MC4出力ケーブルのオス端子にMC4-XT60充電ケーブルのメス端子、MC4出力ケーブルのメス端子にMC4-XT60充電ケーブルのオス端子をそれぞれカチッというまで差し込みます。
2. この状態でMC4-XT60充電ケーブルのXT60端子をポータブル電源の充電ポートに差し込めば、走行充電の準備が整います。

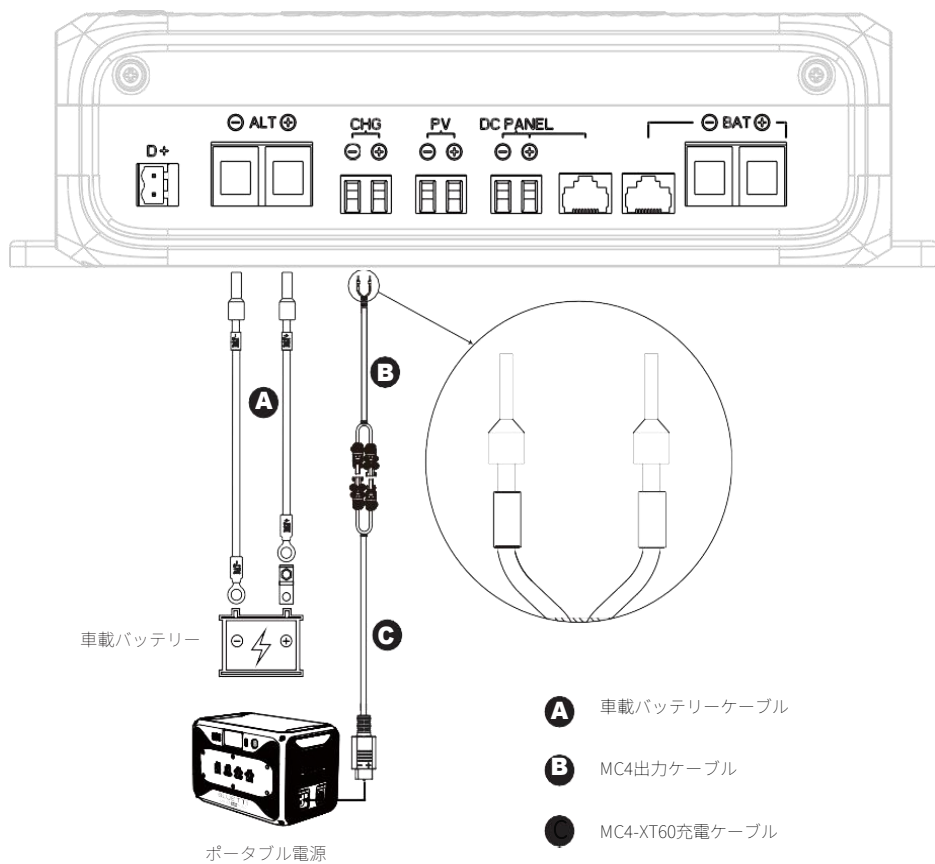
## 車のエンジンをかけて充電できるかを確認する

すべてのケーブル類が正しく接続されていることを再度確認してください。

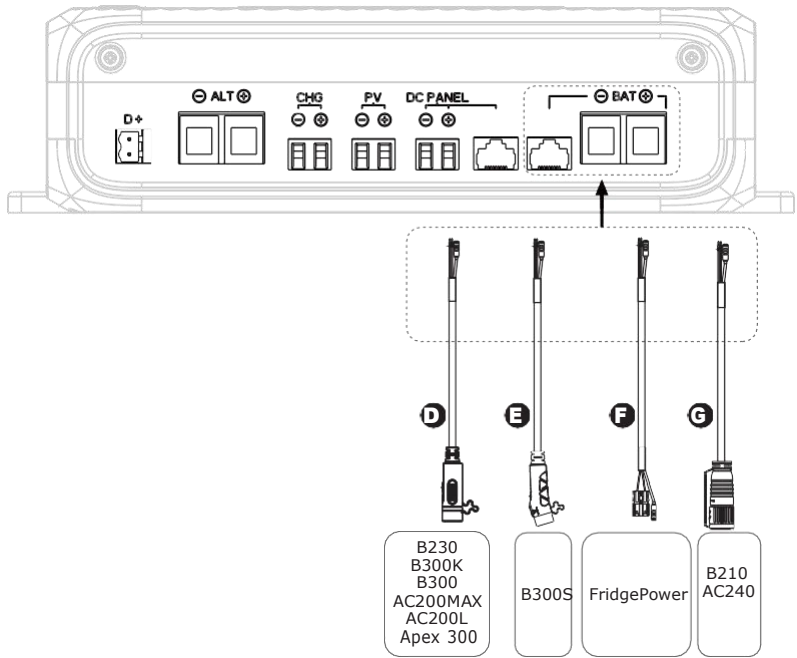
1. 車のエンジンを始動します。
2. ポータブル電源に接続してディスプレイ表示で充電状態を確認します。

### 6.3 BLUETTI 製品への接続イメージ

#### CHG 経由（ポータブル電源の出力）

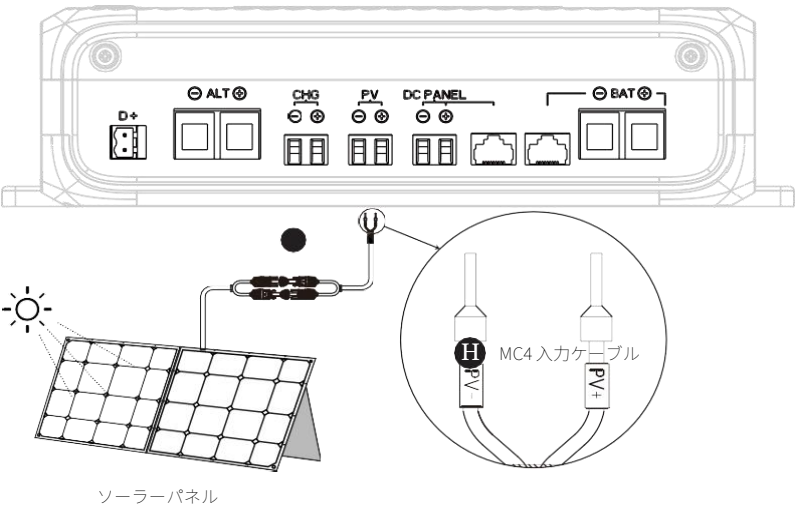


BAT（双方向電源ポート）経由

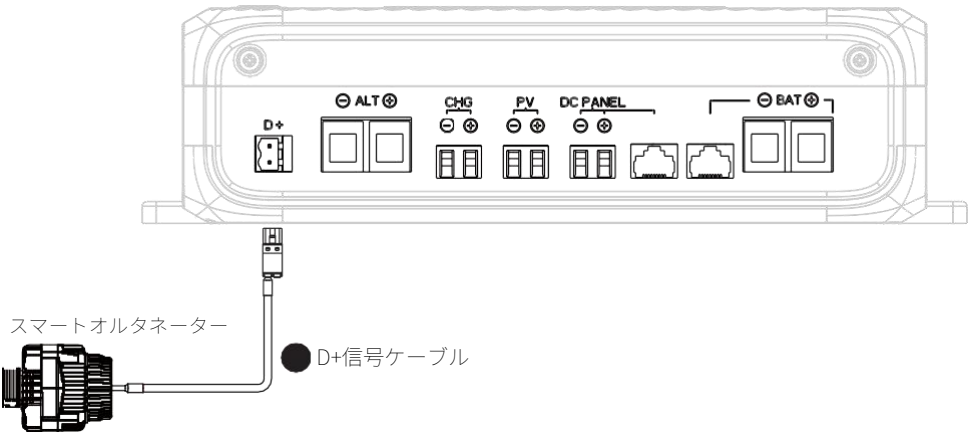


6.4 他への接続イメージ

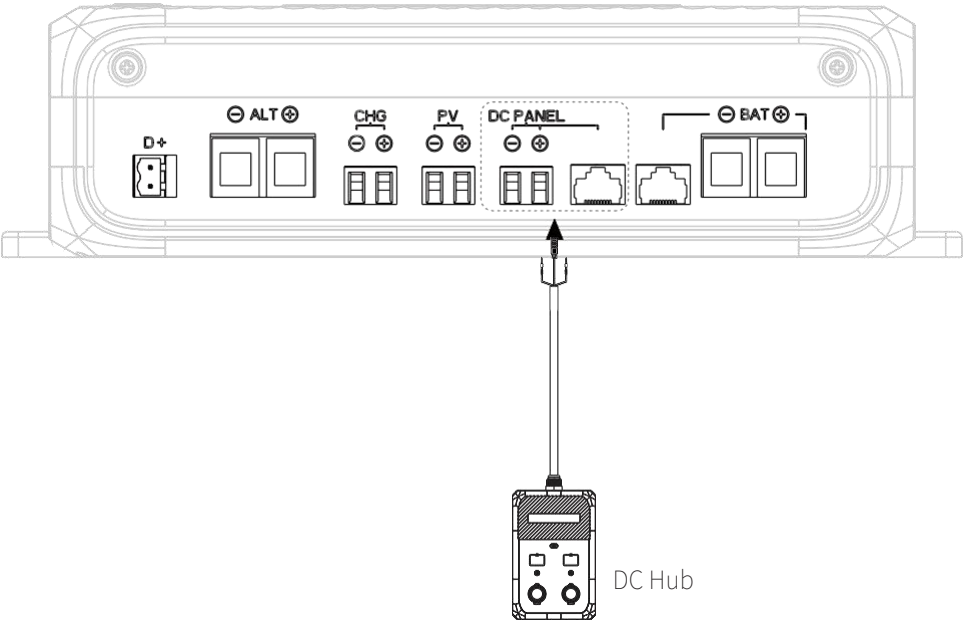
ソーラーパネル



スマートオルタネーター



6.5 DC Hubへの接続イメージ



7. 電源ボタンのインジケータ

ステータス	内容
緑の点滅	待機
緑の点灯	通常操作
赤の点滅	アラーム
赤の点灯	回復不能な障害

8. 仕様

モデル	Charger 2
寸法（長さ×幅×高さ）	265 × 169 × 69.7mm/10.43 × 6.65 × 2.74インチ
重さ	1.59kg/3.51ポンド
動作温度	-20°C〜60°C/-4°F〜140°F（40°C/104°Fを超えると出力が低下）
保管温度	-20°C〜60°C（-4°F〜140°F）
動作環境湿度	10%〜90%
ノイズレベル	最大50dB
動作可能高度	2,000m/6,561フィート以下
保護等級	IP20
車載バッテリー入力/出力（ALT）	800W、12.8V 62.5A、25.6V 31.3A
双方向電源ポート（BAT）	1,000W、19.2V 52A、25.6V 39A、51.2V 19.5A
ソーラー入力（PV）	600W、13V〜50V 20A
ポータブル電源出力（CHG）	1,200W、12V〜56V 24A
48VDC/パネル（DCHub）ポート	600W、40V〜58.5V 12.5A

## 9.トラブルシューティング

エラーコード	内容	解決策
G001	入力過電圧	ソーラーパネルの開回路電圧が13V～50Vであることを確認します。
G002	プリチャージ障害	サポートが必要な場合は、BLUETTIサポートまでお問い合わせください。
G003	入力過電流	1.ポートに損傷や異物がないか確認してください。 2. ケーブルに損傷の兆候がないか点検してください。
G004	出力短絡	1.ポートに損傷や異物がないか確認してください。 2. ケーブルに損傷の兆候がないか点検してください。 3. DC Hubに損傷がないか確認してください。
G005	出力低電圧	1.ポートに損傷や異物がないか確認してください。 2. ケーブルに損傷の兆候がないか点検してください。 3. DC Hubに損傷がないか確認してください。
G006	出力過電圧	サポートが必要な場合は、BLUETTIサポートまでお問い合わせください。
G007	過熱	1. すべての負荷を切断してください。ファンが回転していないか、異物で動作が妨害されていないか確認してください。 2. 通気口が塞がれていないことを確認してください。 3. Charger2は、60°C（140°F）を超える環境での使用や保管は避けてください。
G008	出力の過負荷	1. 出力ポートに損傷や異物がないか確認してください。 2. 出力ケーブルに損傷の兆候がないか点検してください。 3. DC Hubに損傷がないか確認してください。

エラーの詳細と推奨される解決策についてはアプリをご確認ください。問題が解決しない場合は、直ちに製品の使用を中止し、BLUETTIサポートにお問い合わせください。

## FAQ（よくある質問）

### Q:Charger2を取り付けできるのはどんな種類の車ですか？

A:12Vまたは24Vの鉛バッテリーを搭載したガソリン車やディーゼル車での使用が最適です。ハイブリッド車やプラグインハイブリッド車でも利用可能です。ただし、ごく一部の古い車両や特殊な車種では、全体的な電圧が低い場合があり、正常に使用できないことがあります。

### Q:Charger2はDIYでの取り付けが可能ですか？

A:車両のバッテリー交換や電気配線などの経験のある方やメカニックに興味のある方にとっては、Charger2の取り付けは比較的容易です。心配な方には、カーメンテナンスの専門家や自動車販売店などに取り付けを依頼すると良いでしょう。

Charger2の取付の際の注意として、高温になる場所、湿気の多くなる場所、積載荷物で傷がつく恐れのある場所を避け、しっかり固定してください。また、Charger2の作動中は本体が熱くなる場合があります。冷却用の空気が流れるように周囲に十分なスペースを確保し、使用後は直接触れないでください。

### Q:すべての車種で最大出力が可能ですか？

A:車両のオルタネーターが発電した電力の余剰分を利用しますので、オルタネーターの出力により充電出力が変動します。例えば、軽自動車ではオルタネーターの出力が低いので最大出力も低くなります。

### Q:Charger2を使用した場合、燃費が悪化する可能性がありますか？

A:車両の走行中はオルタネーターが発電し続けます。Charger2は発電した電力のうち車両で利用されなかった余剰電力によりポータブル電源を充電します。そのため燃費への影響はほとんどありません。

### Q:車両の寿命に影響を与える可能性がありますか？

A:Charger2には、車両のバッテリーを最適な状態にするメンテナンス機能も搭載しており、車両のコンディションが良い状態となることが期待されます。

### Q:Charger2のメンテナンスとして必要なことは？

A:定期的にネジを点検し、締め直してください。また、清潔かつ乾燥した状態にして、適切な換気を確保してください。

### Q:D+ コネクタとは何ですか？

A:D+ コネクタは スマートオルタネーター（Smart Alternator） 搭載車専用の制御信号端子です。

エンジンが実際に発電しているタイミング、発電機が休止/再開するタイミングをCharger2が正しく判断するために使用します。従来型のオルタネーターの場合は接続不要です。

スマートオルタネーターはバッテリー電圧に応じて発電を停止/再開するため、

D+ 信号で「本当に充電中かどうか」を判断する必要があります。

### Q:リバース充電やメンテナンスモードはどのような機能ですか？

A:リバース充電では、消耗や低電圧で正常動作しないなどの緊急時に車載バッテリーを素早く充電

します。メンテナンスモードは日常的なバッテリーケアのために低電流で連続充電（トリクル充電）を行います。

**Q2: Charger 2 を取り付けた場合、自動車の保証に影響しますか？**

A: 取り付け後に自動車メーカーの「保証が成立するか否か」は、事前に自動車メーカーに確認してください。



## カスタマーサービス

電話番号: 047-710-7823( 月曜日- 金曜日 9:30-17:00)

E メール: [sale-jp@bluettipower.com](mailto:sale-jp@bluettipower.com)

公式サイト: <https://www.bluetti.jp/>

BLUETTIサービスセンター: 〒271-0092 千葉県松戸市松戸 2303-14

